



今月の内容

- よみがえれ母なる川……………2～4
- 全国有数の処分場……………5
- ふるさとへの便り……………6
- 紙面国際交流コーナー……………7
- 手づくり初挑戦……………8
- いきいきさん……………9
- まちの話……………10～11
- おしらせ……………12

左右確認

梶山小学校では、10年前から夏休みを利用して高齢者と小学生のふれあい交通安全教室を実施しています。
もうすぐ2学期、交通安全を心掛けましょう。

**8月の納税
県町民税
保 險 税**

詳しくは
役場税務課
52-1111

**青少年育成国民運動の
愛称募集について**

青少年の育成にかかわる民間団体と行政機関が連携して、青少年の健全育成を目的に、全国各地で幅広い活動を行なっているこの運動の愛称を募集します。

◎応募締め切り
9月30日(月)まで

◎応募・問い合わせ先
(社) 青少年育成国民会議「愛称募集」係

〒151 東京都渋谷区代々木神園町3-1-1 NYC
TEL 03-3461-4151
FAX 03-3461-1603



◎都城市

○96ウェルネス都城第12回健康まつり

日時 9月7日(土)午後1時～

会場 中央公民館

内容 健康に関するさまざまなコーナーが設けられます

問い合わせ 健康課
☎231-2765

◎市郡消防操法大会

日時 8月28日(水)午前9時～

会場 山之口町運動公園

内容 消防操法

問い合わせ 役場総務課
☎571-3111

◎村おこし朝市

日時 9月8日(日)午前7時～

会場 JR山之口駅前広場

内容 農産物・特産品販売など

問い合わせ 役場企画開発課
☎571-3111

◎山之内町

○麗文弥節人形浄瑠璃定期講演

日時 9月15日(日)午後2時～

会場 文弥節人形浄瑠璃資料館

内容 人形浄瑠璃

問い合わせ 役場社会教育課
☎571-3111

秘密アジトを摘発するためにご協力を

テロ・ゲリラ根絶にご協力を!

極左110番
(0985)28-9302
ニチャ キョウサ ゼロニ

宮崎県警察本部
都城警察署 ☎24-0110

警察では、極左暴力集団による「テロ、ゲリラ」を防止するため国民の皆様の理解と協力を得ながらアパート・ローラー、車両盗難防止対策等諸対策を推進し、極左暴力集団の指名手配犯人や秘密アジト、爆弾工場などの発見に全力を挙げております。
おかしな点に気付かれたら、すぐに最寄りの警察にご一報ください。
県民の皆様のご協力をお願いします。

愛の献血

8月の献血協力
三股町役場44名(来庁者含む)

献血の推進は、皆様の深い理解と協力がないと実施できません。
ご協力いただきありがとうございます。



◎財部町

○第7回駅前イベント

日時 9月15日(日)

会場 JR財部駅前

内容 アマチュアバンド演奏 星空観測会等

問い合わせ 新世紀日招塾
☎72-1220

三股町の人口

平成8年8月1日現在

男 11,106人 出生 22人
女 12,247人 死亡 16人
計 23,353人 転入 109人
前月比 +25人 転出 90人
世帯数 8,302戸(+5戸)

川越	原田	谷口	西村	坂元	西村	小牧	小谷	別府	今村	西山	大坪	徳永
昇	スミ	香	幸	充	世都夫	育子	義雄	頼子	ヨシエ	雄治	幸一	永二
一	ミ	夫	夫	母	妻	夫	妻	夫	夫	母	夫	夫
母	夫	夫	母	母	妻	夫	妻	夫	夫	母	夫	夫
73	79	50	84	95	57	68	83	80	66	83	86	71
万	万	万	万	万	万	万	万	万	万	万	万	万
円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円

愛の「寄付」

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次のとおり頂きました。
故人のご冥福をお祈りいたしませうと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございます。

平成8年7月1日から
平成8年7月31日まで

寄付者 籍貫 故人名 地区金額

徳永 ユウ 夫 正義 71 梶山 3万
大坪 幸一 夫 正義 66 梶山 5万
西山 雄治 母 キヌ 62 梶山 3万
今村 ヨシエ 夫 則彦 83 梶山 3万
別府 頼子 夫 隆夫 66 寺柱 3万
小谷 義雄 妻 ミキ 80 大鷲 3万
小牧 育子 夫 ハツエ 68 上米 5万
西村 世都夫 妻 春夫 68 森木 3万
坂元 充 母 勝子 57 谷 3万
西村 幸一 母 マス 95 梶山 3万
谷口 香 母 博子 84 梶山 3万
谷口 香 母 博子 84 梶山 3万
原田 スミ 夫 治夫 79 植木 2万
川越 昇一 母 上米 3万 俵屋 3万

よみがえれ、母なる川！



鯉のつかみどり大会（河川プールにて）

「川は、人間の命の源」といわれます。川は、郷土の文化、産業、経済のあらゆる源となって歴史を育んできました。

私たちの町を流れる自然が創造した清く豊かな「母なる大淀川」。

近年、この川は生活排水の流出などによって汚濁が進み、大きな問題として取り上げられています。

町では、このような状況を重く受けとめて平成6年3月、「河川をきれいにする条例」を施行しました。

これは、私たちが失いかけている水を大切にすると川を愛する心を呼び戻すとともに、蛍が飛び交い、やまめ、鮎などの魚が泳ぎまわる澄んだ川に戻すことを目的としています。

今月号では、河川の汚染の現状と浄化に向けた取組みについて取り上げてみました。

汚染源は家庭排水

いま、河川は本来の機能である自浄作用（汚れた水をきれいにする働き）までも低下させています。

これを引き起こす一番の要因は、家庭排水。

特に、台所の排水は、栄養分をたっぷり含んでいることから、川に生息する植物やプランクトンに異常が起こり、水が臭くなったり魚が死んだりする原因となります。

一体、どれだけ河川は汚れているのでしょうか。それは水質測定（BOD）（生物化学的酸素要求量）によって分かります。

左の表は、町内15箇所における調査結果です。

一般に河川の汚れの限界値は5ppm程度といわれ、10ppm以上では悪臭を発生する恐れがあります。平成7年の調査では、4つの地点で10ppm以上の値を示しました。

BOD（生物化学的酸素要求量）（mg/l）の水質測定結果

河川名	測定地点名	H5年12月	H6年12月	H7年12月
沖水川	①長春橋	0.6	0.7	0.6
	②馬場下橋	0.5未満	0.6	0.7
	③三股橋	0.6	0.8	1.7
	④岩下橋	0.7	1.1	0.8
	⑤合流点	8.6	11.0	1.5
年見川	⑥中米橋	0.8	2.7	2.7
	⑦出水谷橋	2.1	2.1	1.5
	⑧稗田橋	6.8	8.5	7.0
	⑨戸ノ橋	16.0	13.0	16.0
	⑩分水路	9.0	10.0	15.0
細目川	⑪花見原4号	7.0	31.0	37.0
	⑫中野橋	0.5未満	0.6	0.7
寺柱川	⑬小鷲巣橋	0.5	0.9	0.5
高畑川	⑭大鷲巣橋	0.5	1.2	0.5
	⑮体育館横	54.0	33.0	78.0

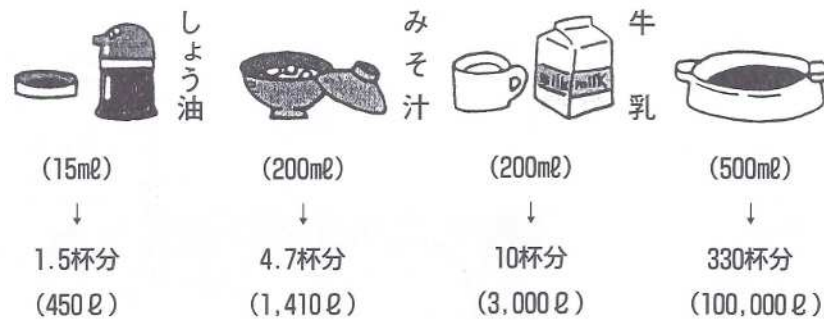
※BOD……水中の有機物が微生物の働きによって分解される酸素の量で、水の汚染度を示す指標の一つです。数値が高くなるほど汚濁が進んでいます。

汚れを回復

私たちが口にする食品が河川に流出した場合、その汚水を魚の住める水質（BOD5ppm）にするためにはかなりの水の量が必要です。

それを、風呂おけ（300ℓ）何杯分で表すと次のようになります。

使用済みの天ぷら油



合併浄化槽設置に

補助金を交付します

町では、河川の汚染防止を図るために小型合併浄化槽を設置する人に、補助金を交付しています。この事業は、平成3年度から始まったもので、平成7年度までの5年間に補助した数は、185基です。今年度中に新築や改築によって、合併浄化槽を設置される方は、役場にご相談ください。

○補助対象地域

農業集落排水事業地域（梶山・寺柱・小鷲巣）を除く地域。

○問い合わせ

三股町役場町民生活課
☎52-1111 内線112

○補助金額一覧表

	新築住宅	単独無住宅	単独有住宅
5人槽	39万円	52万円	58万5千円
6～7人槽	57万円	68万8千円	77万4千円
8～10人槽	82万4千円	82万4千円	82万4千円

※単独無住居…現在、浄化槽がなく汲み取りを行っている住宅で、合併処理浄化槽に改造するもの。

※単独有住宅…現在、し尿浄化槽を所有している住宅で、これを合併処理浄化槽に変更するもの。

第2回大淀川 流域フェスタ 開催



町では、大淀川をきれいにしようと、7月21日の午前中、大淀川流域フェスタを開催しました。この催しは、大淀川流域の16の市町村を対象に、それぞれの自治体が独自の企画で実施しているもので今年で2回目を迎えました。今回は、昨年に引き続き、河川のごみ拾いを行い、町河川浄化推進員と町内のボランティア団体、地域の壮年部など12団体、約200名が参加。沖水川、年見川、萩原川の河川沿いの空き缶や空き瓶、紙くず、ビニールなどを拾いました。わずかに2時間ほどの作業でしたが、2トトラックで4台にも及ぶごみを集められ、参加者は一同に驚いていました。

ふるさとの川は我々の手で

宮村壮年部

宮村壮年部（連協長 東村和往 部員120名）は、この日、30名が参加して、萩原川（宮村を流れる沖水川の支流）のごみ拾いを行いました。東村さんは、「私たちが幼いころは、この川で泳いだり魚を捕ったりしていましたが、今では川が汚れてその面影もありません。しかし、私たちにとっては大事な川。きれいな川にして、次の世代に引き継ぐために、みんなで協力して頑張っていきます。」と話されます。壮年部では、この他にも、地域の奉仕作業や郷土芸能の保存など幅広く活動しています。



トラック山盛りのごみ



自然を実感！

「大切にしたい緑」

みどりの少年団

環境美化の一環として、勝岡みどりの少年団（団員23名）は7月24日、わに塚山頂と登山道の清掃作業を行いました。この活動は、昭和62年から毎年夏休みを利用して行っているもの。この日は、団員22名に小学校教師2名、町観光協会役員1名、町教育委員会や企画調整課、都市計画課の職員20名も参加しました。早朝、2台のバスで町を出発し山頂に到着。その後、1時間あま

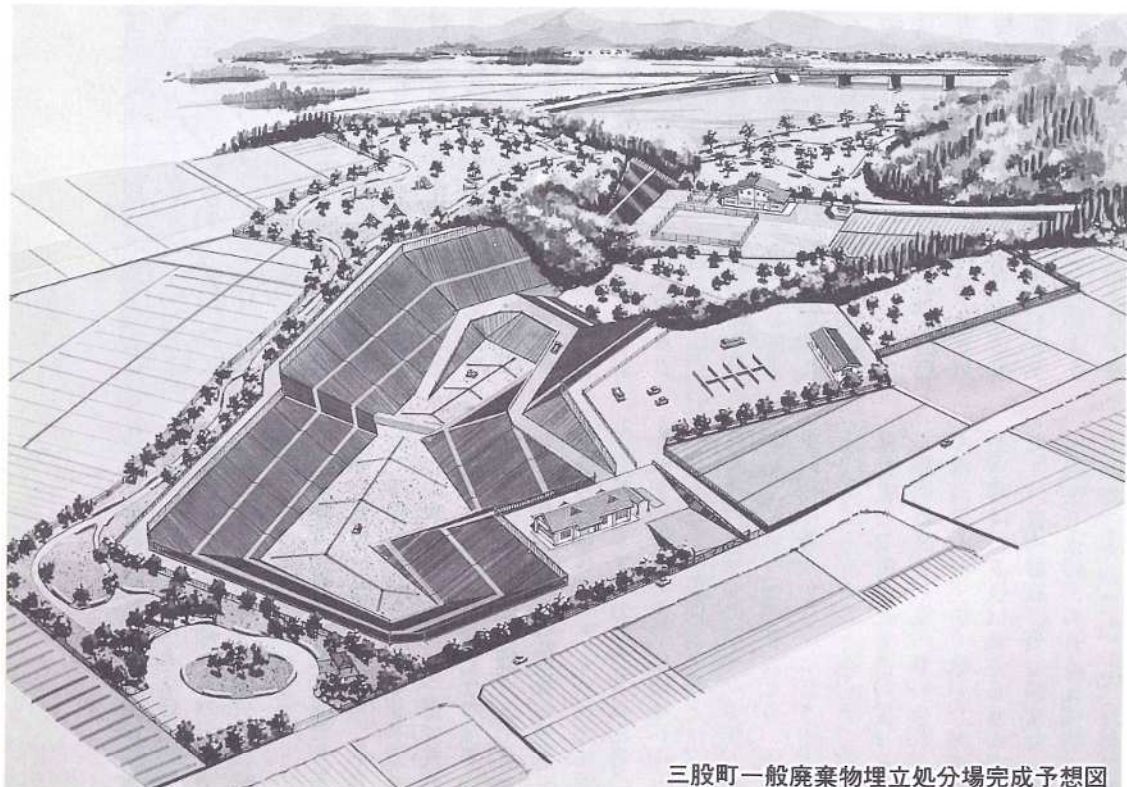
勝岡みどりの少年団の概要

昭和52年6月に緑を愛し、守り、育てる心を養うことを目的に発足しました。この組織の加入は、自分の意志に基づくものとされ、現在、小学5・6年生で構成されています。主な活動は、緑の羽根募金運動、野鳥を保護するための巣箱設置、植樹祭への協力、公園の清掃など。自主性を高めるため、団員自ら活動計画を決め、全員で行動しています。



り頂上のテレビ塔周辺のちりや空き缶を汗びっしょりになりながら拾い集め、袋いっぱいになったごみの多さに子供たちはビックリしている様子。昼食を済ませた後、山頂から登山道入り口までの約4kmの登山道を3時間ほどかけて下りながら、清掃を行いました。途中、急な斜面を駆け下りては転んだりと喚声が飛び交う楽しいひとときでした。

全国有数の処分場



三股町一般廃棄物埋立処分場完成予想図

町では、昭和53年から使用している埋立処分場が近々満杯になることから、沖水川に架かる高才原大橋の北東部に土地を購入。平成9年度の完成を目指し、不燃物ごみの最終処分場を建設中です。これにかかる総事業費は、土地購入費、調査費、設計費、造成

費、建設費など合わせて約17億円となっています。この処分場の敷地には、リサイクルセンターや緑地公園を備え、環境学習が体験できる施設を併設。全国でも珍しい施設として注目を浴びています。

15年で満杯

建設中の埋立処分場は、汚水を処理するための施設を設けるほか、管理棟を備えます。敷地面積は13、700㎡、埋立容量は78、300㎡。この量は、中学校のプールに置き換えると1、480杯ほど。

環境を学ぶ

リサイクルセンターは、資源ごみの再利用を促進するための施設で、持ち込まれた空き缶をスチール製、アルミ製に選別して圧縮する機械、環境汚染源となるフロンガスを回収する機械、廃油を使い石鹸を製造する機械を設置する計画です。また、訪れた人がいつでも環境について学習できるように研修室を設けます。

自然を楽しむ

緑地公園は、処分場の周辺に設けられるもので、野鳥や昆虫が生息できるように約30種の樹木を植

愛称の募集

町民の皆さんが親しめる処分場の愛称を募集します。応募方法 官製ハガキに、処分場の愛称と、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、左記までお送りください。ただし、愛称はハガキ1枚につき1つとします。応募資格 町内にお住まいの方ならどなたでも応募できます。応募締切 平成8年9月20日（金）（当日消印有効）ハガキの送付先 〒889-119 三股町五本松1番地1 三股町役場町民生活課 ☎52-11111 内線112 発表と表彰 処分場の愛称は、広報の紙面を通じて発表し、表彰いたします。同一の愛称応募者多数の場合は、抽選となります。

ふるさと人の便り

安田 昭作

(勝岡出身)



6地区(勝岡)の皆さん、ご無沙汰を致しておりますが、お元氣でお過ごしですか。

私は名古屋空港のある小牧市に住んでおります。近くには東名高速道路、名神高速道路、中央自動車道の接点である小牧ジャンクションもあり、中部経済圏の要所でもあります。新興住宅団地内に家を持ち、電柱は地中埋設してあります。家庭用の電気が200Vでオール電化(お湯、コンロ等すべて電気)、電話回線でコント

ロールできるセキュリティシステム、愛知県の指導で行われた住宅地桃花台ニュータウンの家々はすべて、燃えない住宅(内・外装共不燃材料)です。

私達が生まれた昭和23年は戦後のベビーブームのピークで、どこへ行っても競争率は高く、三股中学校の同級生は一クラス50名で、10クラスありましたから約500名でした。すでに十数名が亡くなっております。同級生の約3分の1が県外に出て暮らしております。私の住んでいます愛知県にも、二十数名がおり頑張っております。

三年に一度ぐらいの割で、同窓会を行います。話は、はずみ意気投合します。家庭の事、子供の事、親の事、皆48歳ですが、もう孫のいる人もおります。同じような悩みを抱え他人には言えないことでも同郷の友には相談できます。楽しい会話の途中で年老いた父や母の事になると、田舎を思いながらも帰るに帰れない「もどかしさ」からか……しんみりとする時があります。

私は長男で小さい時から大事に育てられました。東京にあこが

れていました。高校在学中に役員職員の採用試験にパス(合格)しましたが、親の気持ちも知らず、それを蹴り、東京の電鉄会社(鉄道)に入りました。

父、行則(三股町役場職員)を昭和62年に63歳で亡くし、数年経って田舎に残した母を引き取りましたが、地理的にも不安で友達もなく、次第に出たがらなくなり、3年ほど前に肝臓ガンで亡くしましたが、無理に都会へ連れて来なければよかったと、今でも反省しています。お年寄りには田舎の生活が一番良いと思います。

ふるさとの思い出と言えば、早馬神社の祭礼でのジャンカ馬、べぶ踊り。青年団の棒おどり、十五夜のわら集めから、はじまる道路上でのすもう大会と綱引き。町民体育大会で走った部落対抗リレー(勝岡地区)、夏の草いさげ、冬の霧島おろし、よく泳いだ沖水川(当時はプールはありませんでした)。夜の静寂、真つ暗な夜(やんの夜)夜露でぬれる洗濯物、見上げれば青い空に一本の飛行機雲、キツネの嫁入り雨、夕べにたなびくけむり、地震で起こされ通学時に降る火山灰、台風銀座といわれる所。年をとるごとに故郷への思いがつのるこのごろです。

こちら(名古屋)の方には東海地区北諸都城会という郷土出身者の集りがあります。1市5町(都

城市・三股町・高城町・山田町・高崎町・山之口町)を対象にしております。年に2回程の懇親会があります。今年も5月に山元町長をはじめ、高崎町の助役さん、都市からは、企画部長にもご参加して頂きました。お陰さまで盛大に行うことができました。厚く御礼申し上げます。

次号は、立山和生さんにリレーします。

無保険(無共済)車をなくそうキャンペーン 9月1日~30日

自動車やバイクを運転するときは自賠責保険(共済)への加入が義務づけられています。しかし、250cc以下のバイクには車検制度がないため自賠責保険(共済)の継続契約を忘れてしまう場合があります。バイクのナンバープレートに張られてある保険標章を確認し、期限切れのときは、お近くの損害保険会社・農協で更新の手続きをしましょう。



紙面国際交流コーナー



ジェーソン・ウィリアムス

三股の8月はぬきもぬきですね。

8月1日は私にとって、特別な意味があります。ちょうど一年前のその日は、夜フリスビーの練習をしている途中で足首をねじって、じん帯を二本切ってしまいました。三股に着いたばかりなのに、十日間入院して、退院後もあまり動けない状態でした。それは、三股での初めての夏の思い出として、今でもはつきり覚えています。

今年の8月は、自由に身を動かせるので、非常に有り難いことだと感じています。これから暑い日が続きますが、喜んでいっぱい汗をかきます。

私は普段テレビはほとんど見ないので、スポーツに興味があるの、アトラクティオンピックの番組だけは見ています。優れた特技を持ついろんな選手達の競技

8月

を見ると誰でも感動するところがあると思います。世界の様々な人間が、四年に一度集まって、全力を尽くし、互いに激しい競争に挑戦する。このことは、国の壁を越えて、兄弟の間柄という気持ちで参加しているという、いわゆるオリンピック精神ではないかと思えます。

しかし、この理想とかけ離れている光景をたびたび見ることがあります。それは、相手が誰であろうと構わずに最大限の努力をする選手と違い、相手をつぶすというつもりで競って、勝利を誇示し威張った態度を取るといふ選手がいることです。この点に関しては、特にアメリカの短距離走者のマイケル・ジョンソン選手が思い浮かびます。ジョンソンは200と400メートルの二つの競技種目で圧倒的に強く、優勝するというこ

とは当然のことと評価され、その通りの結果を残しました。確かに、彼の滑らかなきれいな動きを見ると感動するばかりありません。

また、出身国は一切関係なく、その個人の熟練した演技を観賞するのは楽しいことです。しかし、この間見られた競走では、残り100メートルのところ、他の選手を引き離してしまいました。そこで、ジョンソンは走りながら後ろの選手達を振り返って見たり、応援者を見たりしていました。私はこういう選手を見ると、自分の競技種目では優れているけれども、人間としての性格では何かが欠けているのではないかと思えます。アナウンサーのインタビュアーでは、「俺は世界で一番強いぜ!」という感

じの発言を聞いて、結局がっかりしました。

それとは対照的だったのが、日本選手として女子マラソンに出場した有森選手です。彼女のことはオリンピック前の宣伝で初めて知り、マラソンでの走りを楽しみにしていました。私も、マラソンを走った経験がありますので、マラソン中継を最初から最後まで見ても飽きません。この間の女子マラソンの放送は、スタートからゴールするまでの間の全てを見て、楽しかったです。そのなかで、優勝したエチオピアのロバ選手は、4

2・195キロを軽そうに走破したのには驚きました。さて、有森選手はというと、スタジアムに入ってからゴールまでの間、後続の選手が迫るなか、足の筋がついたにもかかわらず頑張り、銅メダルを獲得しました。競走が終わってから間もなくして、NHKのインタビュアーが始まり、その全ての内容が分かったとはいえませんが、一番印象に残ったことは、その一切もつたいぶらない態度で、飾り気なく自分の言いたいことを堂々と切り切る様子でした。

このことから、ジョンソンと有森選手の態度の違いは短距離と長距離が人間に与える影響にある程度起因するものじゃないかと思えます。もちろんどの競争でも競争心がありますが、マラソンでは落ち着いている気持ちで走らないとなかなかうまくいきません。このような気分はやっぱり性格に影響



▲指宿さんの家族と一緒に

を与えざるを得ないです。

でも、以上述べた原因はいろんな要素の中の一つに過ぎません。回りの環境にいくら影響されても、個人が自分の言動に責任を負わないといけません。ジョンソンと有森選手を見て、スポーツは人間の善悪を浮き彫りにするなと思えました。

今月末頃に兄が結婚するので、イギリスに帰って、一緒にお祝いします。去年冬に帰った時は、曇っておりましたが、今度は南のさわやかな、からっとした夏の暑さを楽しみにしています。去年は大韓航空で、今度は中華航空で帰ります。飛行機が落ちないように飛行機の神様がいる神社にお参りに行こうかな!

訂正とお詫び
先月号の3ページ「指定ごみ袋の販売について」の(問い合わせ)役場福祉保健課は町民生活課の誤りでした。訂正してお詫びいたします。

今年町内で発生した交通事故(人身事故のみ)

平成8年6月30日現在	
発生	35件
死者	0人
負傷者	41人

手づくり初挑戦!

技能ふれあい教室開催

木工技術やてん刻(印鑑の文字盤を彫る)技術、造園など日本古来の伝統技能は、後継者不足などを理由に、それに携わる職人の数は年々減少しています。また、時代とともに姿を消そうとしています。

しかし、いま、日本古来の伝統文化が見直され、伝統技能を継承していこうとする取り組みが行われています。



三股西小学校で7月15日、平成8年度子供と技能士のふれあい教室が6年生の児童を対象に開かれました。

この教室は、これからの時代を担う子供たちに、優れた日本の伝統技能に触れさせることによって、その素晴らしいさと尊さを認識してもらおうと企画されたもので、県の委託を請けて県技能士連合会(会長 菊野高雄)が平成3年度から毎年実施しているもの。

今年はい県内の小中学校9校が指定され、その中に西小学校が選ばれました。

当日は、県内の各職種の技能士31名が学校を訪れ、6年生の児童152名は、印章彫刻、わら草履づくり、塗装、ネームプレート、銅板工芸、和裁、ミニ造園、本立てづくりの8つの教室に分かれ、技能技術を教わりました。

真剣な目

ほとんどの児童は、技能技術を学ぶのは初めての体験とあって真剣そのもの。



いつも 楽しみです

県技連副会長
小城 隆雄さん(62)



年9回開催されるふれあい教室には、全て出向いて指導に当たっています。

作品を作る時の子供たちの輝く目を見るのが楽しみです。また、その姿に接し、私も教える立場の技能士も、張り切って指導できます。

ふれあい教室を通じて、物を作る喜びを一人でも多くの子供が味わってもらえれば幸いです。

また、その中から技能士の道を目指す人が育てば、大変うれしいことです。



いきいきさん ④



福島 正秋さん

勝岡にお住まいの福島正秋さんは、てん刻(印の文字盤を彫る)を始めてから、すでに50年。いま、愛情を込めて作られた印鑑は、多くの人々の心を豊かにしています。

福島さんがてん刻を始めたのは、現在の高城高校の前身である高城高等女学校に教師として勤務していた昭和20年の頃。

「当時は、戦争真っ只中で、学生たちは、毎日、軍用機製造工場に駆り出されていました。工場では、出勤簿に印鑑を押すようになっており、印鑑をなくした学生のために見様見まねで作ってやったのがきっかけです。」

終戦後は、小学校の教諭を30年ほど勤め、その間、てん刻を専門誌などで独学。

退職後、地区の公民館長を務め、同時に生涯学習の一環として「てん刻教室」を設け、たくさんの人に教

てんこく 篆刻は私の生涯

「思いを込めて1本1本作っています。一番うれしかったことは、『一生の宝物にするね』と印鑑を手にした子供が私に言ってくれた時です。あの笑顔いつまでも忘れられません。」

自宅の一面にある3畳ほどの作業場は、今日も夜遅くまで文字盤を彫る音が聞こえています。

図書室

だより 102号

新刊図書のお知らせ

書名 著者名

【一般向】 水鳥の関 上・下 平岩弓枝

S L Y 吉本ばなな

未成年 野島伸司

F A C E 大鶴義丹

リンボウ先生のへそまがりなる生活 林 望

プスのくせに 姫野カオルコ

心に残るとっておきの話第五集 潮文社編集部

終 永 六輔

賢治の学校 鳥山敏子

ボケる人ボケない人こう違う 平塚秀雄

心を癒す処方箋 大原健士郎

介護福祉の基礎知識上・下 中島紀恵子

女、老いにそなえて 高齡社会をよくする女性の会

【小・中学校生向】 あしながおじさん ウエブスター

海底旅行 ジュール・ベルヌ

ピーター・パン バリ

名犬ラッシー ナイト



交通安全標語作成

三股小学校PTA生活指導部では、児童の交通安全の意識を高めるため、毎年親子による通学路点検、標語募集を行なっています。

今年の標語募集に対し、児童234点、保護者172点の応募があり、厳正な審査の結果、それぞれ6点ずつを優秀賞として決定しました。

みんながこれらの標語を守り、交通事故のない三股町にしたいものです。

作品介绍【児童の部】

- ◇きをつけよう まいにちとおる なれたみち (1の3 きした じゅんべい)
 - ◇手をあげて 止まってくれたら わたろうよ (2の3 でみず のりゆき)
 - ◇車とけんかをするよりも なかよく走ろうみんなの道路 (3の3 永瀬 優)
- 今回は、3点紹介しました。残りの9点については、来月以降の広報紙で紹介いたします。

9月の休館日(中央公民館図書室)

	日	月	火	水	木	金	土
①	1	2	3				
②		9	10				
③	15	16	17				
④	22	23	24				
⑤		30					

数字は休みの日。15日は、第3日曜日。

にじいろのさかな
マークス・フィスター
かみしばいネコのたいそう
ネコのおりようり
長野ヒデ子
長野ヒデ子



文化・自然を体験してきます

町と町教委では、21世紀を担う青少年の人材を育成しようと、平成3年度から毎年夏休みを利用して、小中学校の児童を県外へ研修派遣しています。

過去5年間は、北海道や関東・関西を中心とした研修でしたが、今年度は鹿児島県の沖永良部島を設定、36名の児童と引率者4名が決まりました。

その出発結団式が7月25日、役場4階大会議室で児童や父母並びに関係者など約100名が集まり開かれました。

結団式では、研修の決意をそれぞれの児童が発表。

研修は、当初7月30日から5泊6日を予定していましたが、現地の天候不順により8月20日に出発することになりました。

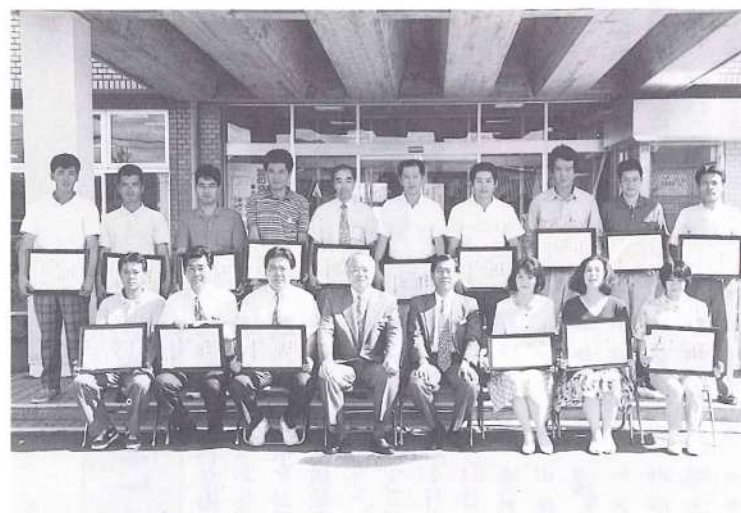
地区大会で最優秀賞

東原の佐土平清美さん(22)は、7月31日に都城市中央公民館で開かれた「青年の主張都城北諸地区大会」に町代表として出場し、「地球人の私たち」というテーマで環境問題に触れ、「問題の解決には節約とリサイクルがもっとも大切」と主張。見事に最優秀賞を受賞しました。

その報告に、8月1日、町長室を訪れました。

山元町長は、「最優秀賞を受賞したことは、町としても大変喜ばしいことです。来る県大会でも自分の思いをしっかりと主張して頑張ってください」と激励しました。

8月23日に県大会が開催されます。



消防団退職者に感謝状

7月30日、役場中会議室で3月末を以て消防団を退職した退職5年以上の方々16名に、町から感謝状と退職報償金を贈りました。

退職者は、町民の生命、財産、身体の保全に昼夜を問わず尽力されました。長い間ご苦勞様でした。

退職者は次のとおり(敬称略)

重信 和人	上石 温
本村 正樹	出水 節雄
中石 春巳	蔵元 久美
下村 義一	政野 知和
久保 康秋	鍋倉 良広
溝口 昭一	小牧 敏広
谷山 孝一	飛岡 貞彦
綿屋 良明	日高 隆光



Photo Snap まちの話題



餅原の田の神さま御一行

餅原第3支部では、7月14日、「田植えさのぼり」を開催しました。この催しは、支部の青壮年部が中心となって、地域の活性化を図ることと無病息災・五穀豊穡を祈って、平成4年から毎年実施しているもの。

当日は、役員が田の神や福の神などに扮して行列をつくり、午前中各家庭を巡回して祈願。

午後からは、支部住民約70名が一同に集まり、反省会を行ない終日にぎわいを見せていました。

がんばれーがんばれー 町小学校水泳大会

教育委員会と小学校体育連盟が主催する「町小学校水泳大会」が7月22日、三股西小学校で開かれ6つの小学校から110名が選手として参加しました。

当日は、焼きつくような暑さのなか、日焼けした児童達は練習した成果を十分に発揮して一生懸命泳ぎ、大会に詰めかけた父母や子供たちからは「がんばれーがんばれー」と大歓声がおこっていました。



厚生大臣特別賞受賞

梶山にお住まいの蓬原景敏さん(78)は、永年地域福祉の発展に貢献されたことから、このほど厚生大臣特別賞を受賞され、7月29日、その報告のため町長室を訪れました。

蓬原さんは、昭和52年から昨年11月末までの18年間、町民生委員・児童委員を務められ、その間県知事表彰、町功労賞など数々の表彰を受けています。

快挙！三股少女バレー

三股小学校の児童で構成する三股少女バレー(主将重信絵美 部員15名)は、7月28日、県体育館で開かれた「県スポーツ少年団中央大会」に出場。強豪を相手に激戦を勝ち抜き、見事に優勝しました。

少女バレーでは、月曜日を除く週6日間、一生懸命練習を行ない、その成果が優勝につながったと、発足以来初の快挙に喜んでいます。

8月26日から28日にかけて佐賀県で開催される九州大会の活躍が期待されます。

